



くまとり子どもまつりに参加しました！

第40回くまとり子どもまつりが、11/6(日)中央小学校体育館にて13時～15時まで町民文化祭と同時に開催されました。当法人も手づくりコーナーとあそびのコーナーで参加しました。多くの子どもたちや親子連れでにぎわい、子どもたちの歓声にあふれる2時間となりました。



コロナで2年開催されず、3年目に久しぶりの開催となりました。「子どもまつり」が個人的に大好きで、事務局に入り運営側として参加し、一般会員で理事としてコーナーにも参加しました。まだまだコロナ禍ということもあり、どのような形で開催できるのか？感染予防対策はどのようにしたらいいか？と何度も事務局や実行委員会で話し合い、入口での検温、アルコール消毒、コーナーでの消毒のお願いなどを決めて開催しました。今回は感染予防の為、午後1時から3時の2時間だけの開催だったにも関わらず、たくさん子どもたちが来てくれて、入場するのも長蛇の列ができていました。

NPO子どもとおとなのネットワークでは「スタンプぽんぽん」を手づくりコーナーとして、参加人数85名、要員8名で参加しました。子どもたちも楽しそうに作っていて、出来上がったスタンプをキラキラした目で遊んでいるのを見て、開催できてよかったなと思いました。コロナ禍で子どもたちも色々な事を制限され、その中でこのような楽しく過ごせる場所を作れたことが、とてもうれしく思います。



(報告 品田 真理)



熊取学童保育所支援員有志で「けん玉すごろく～ひざが命～」というあそびのコーナー参加をしました。うまくいなくてもあきらめず頬を真っ赤にして何度も技に挑戦する子、「また来たで～」と何回もあそびにくる子、わが子が一生懸命やっているのを見て自分もやってみようと思ってしまうおとなたち。あっという間の2時間でしたが、子どもたちのあそびに夢中になる姿に支援員がエネルギーをもらいました。当日120人の参加者でスタッフも大忙しだったのですが、学童っ子やOB学童っ子達と一緒に教えてくれて大活躍でした。ありがとうございました！

(報告 長井千茶子)